

令和3年9月1日

## 第2学期 始業式での挨拶

まずは、今日のこの始業式を、みんな元気に迎えられたことを心からうれしく思います。

さて、42日間の夏休み、皆さんにとってはどんな夏休みだったでしょうか。

『人間を成長させるのは、貴重な体験』であると言われていますが、生徒の皆さん、コロナ禍の中、体験等ができなかったことと思いますが、例えば、県西大会を勝ち抜いた陸上部、男子テニス部、女子テニス部、男子バドミントン部、水泳部の皆さんの県大会での活躍、そして、陸上部、水泳部は関東大会出場を果たし、古河二中の名を関東に轟かせてくれました。さらに、陸上部は全国大会に駒を進め、力強く健闘しました。また、空手も全国大会で躍動したと聞いております。参加された選手の皆さん、おつかれさまでした。

「ローマは1日にしてならず」といわれていますが、日々努力していることが、必ずや将来の皆さん一人一人の血となり、肉となり、力となり、皆さんの人生を支えてくれるはずです。

先生方も、皆さんとの楽しい授業を実施するため、数多くの研修、また、よりよい学級をつくるための研修等を行いました。

さて、2学期は、1年の中で最も長い学期で、修学旅行・新人大会・このとり祭・合唱コンクール等多くの行事があります。全員の力を結集し、素晴らしい行事を作り上げてほしいと思います。

しかし、「茨城県非常事態宣言」そして「政府の緊急事態宣言」が出て、日本の各地、古河市においても新型コロナウイルス感染症の拡大が確認されています。このような緊急事態宣言を受け、皆さんの「命を守る災害対応」として、本日からの「分散登校やオンライン授業等」での対応をすることとなりました。各学年の計画に基づいて各家庭で、オンラインでの授業や課題に取り組んでほしいと思います。

最後に、学校のキャッチフレーズである『自ら学び 夢に向かって 一人一人が輝く古河二中』合言葉「勇気・根気・元気・本気」を心に刻み、この時期を乗り越えましょう。終わります。

学校長 栃木 円